

6月の知的財産権講座

出願から登録に至る

知財手続き実務ノウハウ講座 (特許・実用新案)

～強い権利取得へ向けた特許・実用新案の出願から登録まで～

難易度

中級

2019年6月6日(木) 10:00～17:00

講師 **越柴 絵里 氏** 中村合同特許法律事務所 パートナー・弁理士



◆特許・実用新案の出願から登録の間、特許庁に対して多くの手続を行う必要があります。いつも同じことの繰り返しと思いませんか？技術や製品が異なれば発明を保護するためのアプローチも様々であり、戦略的に判断する重要性が増してきています。企業の知財部であれば、オープン&クローズ戦略の意義を把握した上で、取り得る複数の手続の中からどれを選択することが適切か、注意すべき点は何か、登録後の侵害問題にも強い権利にするにはどうすればよいのか等を判断する力を身につける必要があります。具体的な事例を交えながら知財に初心者の方にも理解できるよう解説していきます。

◇企業や特許事務所で知的財産業務に携わる3年～5年の方や、先に「知的財産権基礎講座」を受講された方、技術開発、研究開発に携わる技術者・研究者の方々にとって最適な講座です。

◆日時 2019年6月6日(木) 10:00～17:00

◆会場 虎ノ門三丁目ビルディング1階 研修室 (東京都港区虎ノ門3丁目1-1)

◆定員 40名

◆講師 越柴 絵里 氏 中村合同特許法律事務所 パートナー・弁理士

◆受講料 会員16,500円・一般19,000円 (※消費税8%込み)

◆申込 FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jiii.or.jp「知財 ist 研修・スポット講座他」)